

2023年3月14日

台南市向けごみ焼却発電プラント設備を受注

日立造船株式会社は、このほど、欣達環工股份有限公司（台北市、以下、欣達環工）より、台南市で建設予定のごみ焼却発電施設（ストーカ式焼却炉、処理能力：900 トン/日（450 トン/日×2 炉）、発電出力：38MW）の主要設備を受注しました。

【完成イメージ図】



台湾の行政院環境保護署は現在、焼却プラントグレードアップ整備計画を推進しており、台湾に24施設ある大型ごみ焼却施設の一部を建て替えや改造などで整備し、廃棄物処理の効率化を図る目標を掲げています。本件の建設サイトは台南市安南区城西里（台南市中心部より北西約18km）にあり、新規建設案件として欣達環工がBOT（Build/Operation/Transfer）方式で建設および運営の合計25年の業務を請け負います。

当社は、欣達環工よりごみ焼却発電施設の主要設備である火格子やボイラー、発電設備などの設計・機器供給および据付・試運転時のSV派遣（技術指導）業務を受注しました。

当社は、1993年に台湾最大規模となる台北市北投ごみ焼却発電プラント（1,800トン/日（450トン/日×4炉）、発電出力：48MW）を受注して以降、5施設を台湾に納入しています。また、現在、彰化県で建設中のごみ焼却発電施設においても、本件同様の機器供給やSV派遣業務を請け負っております。

台湾では施設の建て替えや長寿命化工事の需要が見込まれていますが、当社はこれまでの実績を活かして、台湾でのごみの衛生的な処理やクリーンエネルギーの創出に積極的に貢献していきます。

なお、本件の概要は以下のとおりです。

1. 発注者：欣達環工股份有限公司
2. 最終需要家：台南市
3. 建設地：台南市安南区域西里
4. 施設規模：ストーカ式焼却炉（処理能力：900トン/日（450トン/日×2炉）、発電出力：38MW）
※当社は主要設備である火格子やボイラー、発電設備などの設計・機器供給および据付・試運転時のSV派遣（技術指導）などを受注
5. 工期：2026年2月（予定）

(終)